第 28 回日本感性工学会大会 優秀発表賞

2026 年 9 月 16 日（水）～18 日（金）、タワーホール船堀にて開催された第 28 回日本感性工学会大会の優秀発表賞は、口頭発表による当日審査の結果に従って、10 月 24 日の優秀発表賞選考委員会において慎重に協議した結果、下記の 14 件に決定致しました。今後の研究の発展と、皆様の益々のご活躍をお祈り申し上げます。

※優秀発表賞では、予稿の書き方や研究の目的設定、発表の方法や質疑応答等が優れており、また今後の研究の進展に期待できる若手研究者を顕彰します。なお、本賞は発表内容の正しさを必ずしも保証するものではありません。

1C02-07　生田立樹（公立はこだて未来大学）
ペーパークラフトと XR を用いた参加型まちづくりワークショップ　－函館駅前地区における実践－

1E02-04　齋藤奏太朗（早稲田大学）
政策配分方針に対する投票意思決定の認知過程　－事象関連電位を用いた探索的検討－

1P01-02　大杖裕喜（筑波大学）
ローカル VLM は余白を知覚できるか？　－水玉画像の一対比較による検討－

2A01-04　矢野目莉奈（共立女子大学）
ファッションにおけるジェンダー・インクルーシブ表現の変遷

2B02-01　小圷凜（明治大学）
ロイヤル顧客の判別基準は金か？時間か？　－新しいゲーム商品の抽選販売を対象とした実証－

2C01-03　宮口拓真（東京大学）
探究を促進する好奇心の情報量モデルと fMRI 計測による検証

2D01-01　眞野明日香（新潟医療福祉大学）
抑うつ状態における「語られなさ」の試験的分析　－自然言語処理による日記の欠損に焦点をあてて－

2P01-04　中世古健太（京都工芸繊維大学）
嗅覚的不快評価に対する混雑視覚情報が与える影響　－仮想電車環境における検討－

2P01-09　大橋茉奈（東京電機大学）
グラスモーフィズムデザインの最適化に関する基礎的検討　－印象を最大化するぼかしと不透明度の定量評価－

2P01-12　古賀泰志郎（TOTO 株式会社）
入浴中の聴触覚刺激が心理・生理的側面に及ぼす影響 -浴槽振動が創る体感音響空間の構築を目指して-

2P01-17　鈴木友理（東京電機大学）
対話文から構成される二部グラフの情報中心性を用いた営業コミュニケーションの定量的評価に関する基礎研究

2P02-02　杜美怡（慶應義塾大学）
造形的活動の視線と自己評価

3B01-03　小田原嘉来（宇都宮大学）
硬度の異なる食べ物の感性評価と圧力分布の時間的変化による検討

3S01-06 佐藤衣純(昭和女子大学)
クラシックバレエの鑑賞体験 －鑑賞方法に焦点を当てた自由記述データの再分析－

以上

第 28 回日本感性工学会大会優秀発表賞選考委員会
委員長:木下雄一朗(芝浦工業大学)
委　員:吉岡聖美(明星大学), 荻野晃大(京都産業大学), 上條正義(信州大学), 柳澤秀吉(東京大学), 張珏(工学院大学)
審査委員(所属略):淺野裕俊, 安藤裕, 石川敦雄, 石川智治, 井上勝雄, 井ノ上寛人, 今井順一, 入澤裕介, 岩城達也, 岩下志乃, 大谷毅, 荻野晃大, 加藤昇平, 加藤拓巳, 加藤健郎, 上條正義, 川中美津子, 川畑秀明, 木下雄一朗, 金炅屋, 久徳康史, 兒玉隆之, 小山慎一, 佐々木一茂, 佐々木和也, 柴田滝也, 菅谷みどり, 菅原徹, 鈴木雅洋, 髙寺政行, 高橋直己, 竹之内宏, 竹村和久, 田村良一, 檀一平太, 張珏, 徳丸正孝, 土肥麻佐子, 中村一美, 並木翔太郎, 西原陽子, 野澤昭雄, 長谷川良平, 浜田百合, 百武ひろ子, 福本誠, 古川貴雄, 宝珍輝尚, 堀場洋輔, 村松慶一, 召田優子, 森元真理, 柳澤秀吉, 山岡俊樹, 山口穂高, 吉田宏昭